

ecoライフ 大作戦!



展開 中!!

環境保全課 ☎36-8801
減量対策課 ☎55-4266
清掃事業課 ☎55-4077

ecoライフ大作戦では特に地球温暖化防止
有効に利用するため、リサイクルの推進と

に向けたCO₂の削減と、限りある資源を
ごみの減量に力を入れて展開しています

資源環境

限りある資源を有効に利用することは、地球環境を守るために大切なことです。一人一人がリサイクルに取り組み、ごみを減量することは、資源環境保護につながります。

地球環境

近年問題となっている地球温暖化を防止するためには、温室効果ガス(CO₂)の削減に一人一人が取り組むことが大切です。一人一人の削減に向けた小さな行動がやがて大きな変化につながります。

資源を有効に利用するために!

リサイクルとごみの減量をしよう!

リサイクルを進めよう!

- 1 Action** **古紙類を資源回収に出そう!**
雑誌、新聞などの古紙類は再び紙にリサイクルできます。古紙類は燃やせるごみに出さず町内会などの資源回収に出しましょう!
- 2 Action** **古着・古布をリサイクルしよう!**
綿50%以上の古着・古布などは工業用ぞうきんにリサイクルできます。回収は市役所、リサイクルプラザ、のぞみコミセンで行っていますのでリサイクルしましょう!
- 3 Action** **天ぷら油をリサイクルしよう!**
家庭で使用した植物性廃食油は、車両燃料としてリサイクルできます。回収は市役所、リサイクルプラザ、市内スーパーなど11カ所で行っていますのでリサイクルしましょう!



ごみを減量しよう!

- 4 Action** **マイバッグを持参しよう!**
レジ袋の一人あたりの年間使用枚数は約300枚です。この使用枚数を半分に減らすと、市内全体で約260トンのごみの減量になります。買物にはマイバッグを持参しましょう!
- 5 Action** **詰め替え商品を使おう!**
詰め替え商品は環境にも家計にも優しい商品です。1世帯で1カ月間に1回詰め替えたたとすると、年間約60トンのごみ減量になります。詰め替え商品を選びましょう!
- 6 Action** **生ごみを減量しよう!**
生ごみのほとんどは水分です。ごみを出す前に「ひと絞り」をすると約60gのごみ減量ができます。生ごみは捨てる前に水気を切って出しましょう!



リサイクルをする、ごみを極力出さない生活習慣の心がけにご協力ください

1からはじめる5つのエコに取り組もう!

- 1 Action** **暖房の設定温度を1 低くしよう!**
厚着をして設定温度を1 下げてください! エコだけでなく家計や石油資源の節約になるので取り組みましょう!
CO₂ 521 g 削減
- 2 Action** **車の走行距離を1 km 減らそう!**
近くに行くときはできるだけ徒歩、自転車にしましょう! 健康にも家計にもよいので走行距離を減らしましょう!
CO₂ 232 g 削減
- 3 Action** **蛍光灯を1 時間消そう!**
蛍光灯のつけっぱなしをやめましょう! 使わない部屋はこまめに消して使用時間を短縮しましょう!
CO₂ 19 g 削減
- 4 Action** **シャワーの使用時間を1 分間短縮しよう!**
シャワーの流しっぱなしをやめましょう! こまめに止めて使用時間を短縮しましょう!
CO₂ 77 g 削減
- 5 Action** **テレビを観る時間を1 時間減らそう!**
テレビのつけっぱなしをやめましょう! こまめに電源を切って観ている時間を短縮しましょう!
CO₂ 96 g 削減

地球温暖化防止のため、CO₂削減に向けた行動にご協力ください

地球温暖化を防止するために!

温室効果ガスを削減しよう!

家庭系ごみ排出量 9月の状況

家庭系ごみの排出量は、対前年度比1人1日10gのごみの減量を目指しています。

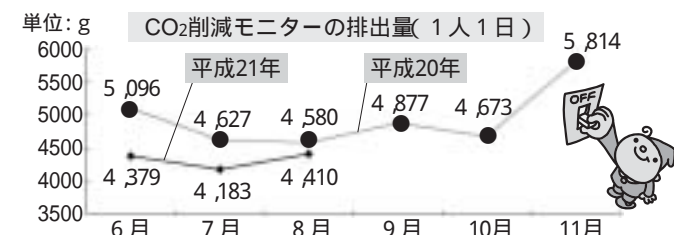


9月の1人1日の家庭系ごみの排出量は732gで、前年同月比較で47gの減少となりました。

11月の目標は660gです

CO₂削減モニター 8月の実績

1人1日1 5kgのCO₂削減(対前年度比)を目指しています



8月のモニターのCO₂平均排出量は4,410gで前年同月より、170gの削減となりました。

苦小牧から地球環境を変えていこう!

苦小牧市では他都市に先駆けて「地球温暖化」への取り組みを進め、この問題に積極的に取り組んでいます。そのため、平成21年2月には「苦小牧市地球温暖化対策地域推進計画」を策定し、2017年までに市民1人あたり1日1.5kgのCO₂削減を目標としています。

また、平成19年度展開した「05X(ゼロごみ)大作戦」をきっかけに、限りある資源を有効に利用する資源環境保護の観点から、リサイクルの推進やそれに伴うごみの減量にも積極的に取り組んでいます。

現在、地球温暖化をはじめとする地球規模の問題は、一人一人が真剣に考え、取り組まなければならないことです。私たち苦小牧市民も一人一人が環境保護への取り組みを進め、「苦小牧から地球環境を変える」ために市民一丸となって取り組んでいきましょう!



苦小牧市長 岩倉 博文